



日 時	平成 19 年 2 月 17 日(土) 9 時 30 分～12 時 40 分
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 6-13-6 赤坂キャステール、ソフィア
出席者	理事 : 植村、竹政、上田、神野、泉澤、宮川、土屋、廣瀬、山内、関口、内田 (書記役) 監事 : 大久保、高柳 事務局 : 鹿野 オブザーバー : 日野、柏井、青木、富田【いずれも、理事候補】 (順不同、敬称略) (計 18 名)
欠席者	理事 (委任状有) : 富田 (植村)、西村、岡、岡崎 監事 : (計 4 名)
議 題	特別事項 審議事項 1 新入会員承認 (神野) 2 07 年度新事業計画 (植村) 3 2007 年度部会別予算申請案 (各部会より発表) (土屋、各部部长 ; 総務、会員、教育、関西部会、渉外、企画、広報、会計) 4 5 6 報告事項 1 新理事候補の件 (植村) 2 1 月度会計報告 (土屋) 3 賛助会員入会金支払いの件 (上田) 4 事務所移転・検討の件 (廣瀬) 5 鬼金 Status Report (大久保) 6 国際エンジニア週間イベント開催に付いて (上田) 7 現理事・監事の退任意向 (植村) 8 受験 Tips の改定について (竹政)
添付資料	添付 1. 2007 年度部会別予算申請フォーム記入書 (各部会別予算明細書 ; 総務、会員、教育、関西部会、渉外、企画、広報、会計) 添付 2. 2006 年 1 月度試算表 添付 3. 2006 年 1 月部会別会計報告 添付 4. 国際エンジニア週間イベント開催について 添付 5. 2006 年・2007 年活動予定表 添付 6. 理事・監事への推薦書 (新理事候補 ; 日野、柏井、青木、富田、武田) 添付 7. 鬼金 CPD2007 Status Report 添付 8.



議事内容	
<p>● 審議事項</p> <p>1. 新入会員承認 (神野)</p> <p>下記3名の入会申し込み者については入会金納入条件で会長承認とする。 長谷川 泰士 (ハセガワ ヤスシ) さん 寺重 隆視 (テラシゲ タカシ) さん AF会員 高畑 聡人 (タカハタ アキト) さん</p> <p>昨年10月のオレゴン州PE試験の結果、現在までに4名のFE会員からPE合格の連絡を受けた。 FE-0072 柏井 善夫 さん FE-0017 住田 亮 さん FE-0175 西森 一久 さん FE-0067 鈴木 央 さん</p> <p>会員総数： 理事会前PE 123名 FE 201名 AF 15名 ST 4名 合計 343名 理事会後PE 127名 FE 197名 AF 15名 ST 4名 合計 343名</p> <p>2. 07年度新事業計画 (植村)</p> <p>3. 2007年度部会別予算申請案 (各部会より発表)</p> <p>(土屋、各部部长；総務、会員、教育、関西分会、渉外部会、企画、広報、会計) 各部部长からの今年度の下記のとおり、説明があった。なお、記述のない箇所は、特に、補足説明はないということで、予算表は提出済みである。</p> <p>(1) 総務 (竹政)</p> <p>07年度は赤坂事務所を移転する可能性がある。その費用として300千円を計上した。家賃に付いては本年度と同額を計上した。 MOT研究会は来年度教育部会へ移したい。そして07年度新たな研究会等地方会員のためになる活動を起こす費用として30千円を計上した。 検討の中で、退任理事の記念品代が必要と言う意見有り。50千円を追加計上した。</p> <p>(2) 会員 (神野)</p> <p>会員部会はPE/FE祝賀会を9月と3月にJPECとの共同で実施する。学士会館で予定しており、予算は昨年の180千円から200千円に増額を希望。 収入の部で、個人会員会費以外に新たに賛助会員費200千円を計上することとした。</p> <p>(3) 教育</p> <p>鬼金分会 (大久保) 東京に安い会場と関東地区の世話人が見つければ、関東鬼金は継続できる。 関西の鬼金と関東のビジネス英語は継続したい。 関西地区のPCは2006年度予算で購入することを検討する。 1,500千円の売上に対して、1,700千円の支出となろう。</p> <p>(4) 関西分会</p> <p>(5) 渉外</p>	



議事内容	
<p>(6) 企画 (宮川) 6月総会で配布する事業報告書の印刷30万、受験TIPSの改訂版印刷(TIPSの印刷費実績を土屋理事で調査し、来年度同額を計上予定)。TIPSは改訂版から企画部会で販売を担当する。ESは2ヶ月に1度開催、NYPは年1回で、それぞれ収支をゼロ目標。退任理事・監事への記念品は総務で用意する。</p> <p>(7) 広報 (関口) 新規会員獲得の為、JSPEのPR用にプレゼン資料(パワーポイント)、パンフレット、瓦版の作成、改訂を予定している。 また、今年度実施予定のホームページ改良に加えて、来年度は会員専用掲示板、ウェブ入会方法を見直し、ホームページ上での会員間の活発な意見交換、ウェブ入会方法の簡素化を目指す。</p> <p>(8) 会計 (土屋) 新会計制度対応が完了するので定常的な経費8万円のみ計上。 予備費については予算規模全体が見えたところで一定額を見込む。今は仮に20万円とした。 次年度夏の事務所移転については、詳細は後日としても、予算規模については次回決定したい。(←非常に重要)</p> <p>報告事項</p> <p>1. 新理事・監事候補の件 (植村)</p> <p>2. 1月度会計報告 (土屋) 1月末時点より推測すると、収入・支出ともに予算を若干下回る落ち着きとなりそう。マクロ収支は100万円ほどあるが、鬼金分会収入の内21万円を前受金として繰越すこと(次年度受講費を部分入金している)、来週の合格祝賀会費用、HP維持費、事務所貸借量などの期間費用を見込むとほぼトントンの見込み。 月末には仮決算を行うので、年度内支出予定について今月中に会計部会に報告のこと。</p> <p>3. 賛助会員入会金支払いの件 (上田) H18年度分として賛助会員“協立化学産業(株)”の2口¥10万を入金する。</p> <p>4. 事務所移転・検討の件 (廣瀬) 2月9日、赤坂事務所オーナーの柳さんに面会し、7月中に退去する旨伝えた。 柳さんには、JSPEが困っている時に安価で事務所を提供していただいたことに対しお礼を述べ、以下の理由で退去をすることに決めたことを申し上げた。 1)これ以上甘えて事務所の提供を続けていただくわけにはいかないこと。 2)同居しているJPECが試験の内容を拡大する方向にいたので、もっと広いスペースが必要になること。 また、1月度理事会で決まった決議事項に従って、オフィス候補の調査をした。 1)柳さん所有のワンルームマンション。場所は今の事務所から5~7分の秀和レジデンス。13万円の物件を10万円で申し出ているが、図面を見た限りでは少し狭すぎる感じである。 2)赤坂オフィスハイツ(見学済)。5.3坪(139,125円/月、敷金662,500円)、8.52坪(223,650円/月、敷金1,065,000円)、7.04坪(184,800円/月、敷金880,000円)。賃借人は会議室を半額で借りることが出来る。12~15人用で2,000円/時間、倍に広げた会議室の場合4,000円/時間。</p>	



議事内容	
<p>3) 東西線門前仲町の物件(見学済)。駅から3~4分、1階、2部屋の構成で500数m²、事務所前に駐車場スペース(中型車?)あり。家賃18万円/月、保証金、礼金各2ヶ月。 管理費なし。 事務所移転調査委員 (JSPE植村、土屋、内田、JPEC廣瀬、高柳、鹿野)のみならず、JSPE/JPEC理事、監事各位においても今からなるべくいろいろな物件を検討いただくよう依頼したい。</p> <p>5. 鬼金 Status Report (大久保) スケジュールは順調に進捗中、ビジネス英語は3月で終了、鬼金 CPD2006・関東は7月まで継続、鬼金 CPD2006・関西は3月で終了、鬼金実務・関東は7月中止。予算的には関東の赤字を関西の黒字で補填。1,900千円の収入に対して、2,100千円の支出となろう。赤字は東京の会場費高と参加者不足による。</p> <p>6. 国際エンジニア週間イベント開催について (上田) 3月17日にエンジニアズウィークのJSPEの自前のイベントとして開催する。アジレントテクノロジー殿にもパネラーを要請する。</p> <p>7. 現理事・監事の退任意向 (植村)</p> <p>8. 受験 Tips の改定について (宮川) 改訂作業は3月末の原稿を目指して実施中。印刷は来年度4月を予定。改訂頻度は今後3年程度の間隔とし、その間の情報のアップデートはPDFで配布予定。審議の結果200部印刷することとした。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>	

承認	植村 大輔
承認	上田 昌哉
承認	土屋 雅彦
記録作成	内田 宏